

岡本眸の夏の句

明易し昨日と同じ雨の音
梅雨に入る身辺人の愛あまた
うしろ手を解き十薬に親しみぬ
短夜の夢に母来てよく働く
思ひ出となるほどは居ず草苺

松岡隆子 抽